- 82 -

別添 1
 1 環境影響評価の手続き等の状況
 （1）環境影響評価の手続きの状況
本事業に係る環境影響評価の手続きの状況は、以下のとおりである。

環境影響評価の手続きの状況
環境影響評価の手続 提出年月日 備 考
環境影響評価書 平成 8 年 12 月 24 日 －
事後調査計画書 平成 13 年 10 月 23 日 －
着 工 届 平成 13 年 10 月 23 日 －
変更届 平成 14 年 10 月 23 日 事業の代表者の変更
事後調査報告書
（工事の施行中その 1） 平成 14 年 10 月 23 日 水質汚濁
事後調査報告書
（工事の施行中その 2） 平成 16 年 3 月 10 日 騒音、振動、水質汚濁、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 3） 平成 16 年 10 月 14 日 騒音、振動、水質汚濁、その他
変更届 平成 17 年 8 月 2 日 工事期間の変更
事後調査報告書
（工事の施行中その 4） 平成 18 年 2 月 1 日 騒音、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 5） 平成 21 年 1 月 16 日 陸上植物、水生生物
事後調査報告書
（工事の施行中その 6） 平成 24 年 3 月 8 日 騒音、振動、水質汚濁、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 7） 平成 24 年 5 月 10 日 騒音、振動、地形・地質、陸上植物、
陸上動物、水生生物、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 8） 平成 24 年 7 月 11 日 水質汚濁
事後調査報告書
（工事の施行中その 9） 平成 25 年 3 月 15 日 地形・地質、陸上植物、陸上動物、
水生生物、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 10） 平成 26 年 12 月 5 日 騒音、振動、その他
事後調査報告書
（工事の施行中その 11） 平成 29 年 1 月 4 日 騒音、振動、その他
変更届 平成 29 年 3 月 31 日 工事期間の変更
事業計画の変更
事後調査報告書
（工事の施行中その 12） 平成 30 年 9 月 26 日 騒音、振動、水質汚濁、その他
変更届 令和 2 年 3 月 31 日 工事期間の変更
事業計画の変更

- 83 -

 （2）許認可の状況
本事業に係る許認可の状況は、以下のとおりである。

許 認 可 等 根 拠 法 令 年 月 日
都市計画決定 都市計画法第 18 条 平成 9 年 2 月 24 日

 （3）工事の進捗状況
シールドトンネル工事（準備工、立坑工、掘進工）を平成 29 年度から 30 年度に、橋梁工
事（基礎杭工、下部工）を平成 29 年度に、土工（準備工、土工、舗装工）を平成 31 年度に
行った。

 （4）事後調査の進捗状況
事後調査の進捗状況は別添 2-1 に示すとおりである。
事後調査計画書及び変更届（平成 29 年 3 月）、に従い、平成 29 年度～平成 31 年度（令和
元年度）の騒音、振動、水質汚濁、その他（工事中の粉じん）の調査結果について「工事の
施行中その 13」として当事後調査報告書にとりまとめた。

- 84 -

別添 2
 1 事後調査報告書の提出予定時期
変更後の事後調査報告書の提出予定時期を別添 2-1 に、変更前の事後調査報告書の提出予定
時期を別添 2-2 に示す。

- 85 -

（別添 2-1）
事後調査の提出予定時期（変更後）

平成13年度平成14年度平成15年度平成16年度平成17年度平成18年度平成19年度平成20年度平成21年度平成22年度平成23年度平成24年度平成25年度平成26年度平成27年度平成28年度平成29年度平成30年度平成31年度令和元年度令和2年度令和3年度令和4年度令和5年度令和6年度令和7年度令和8年度令和9年度令和10 年度令和11 年度令和12年度令和13年度令和14年度
ⅠⅡⅢⅣⅠⅡ ⅢⅣ
橋梁工事
掘割工事
開削トンネル工事
シールドトンネル工事
土工事
山岳トンネル工事
①大気質 ○○○○
②気　象 ○○○○
③計画路線の交通量 ○○○○
④環境保全のための措置 ○
①建設作業騒音 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△
②道路交通騒音 ○
③環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △○
①建設作業振動 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△
②道路交通振動 ○
③環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △○
①低周波空気振動 ○
②環境保全のための措置 ○
①浮遊物質量 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲▲ △△△△
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲▲ △△△△
①安定性の変化 ▲▲ △△
②地下水位の変化 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△ ○
③地下水の流向の変化 ▲▲▲▲▲▲▲ △△ ○
④環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲ △△
①陸上植物 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △ △ ○ ○○
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△△△ ○
①陸上動物 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △ ○
②環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △ ○
①水生生物 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △△ ○
②環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △△
①日影の状況 ○
②環境保全のための措置 ○
①電波障害の状況 ○
②環境保全のための措置 ○
①地域景観の特性 ○
②代表的眺望地点からの
　　眺望変化 ○
③圧迫感の状況 ○
④環境保全のための措置 ○
①埋蔵文化財包蔵地へ
　　の影響 △ △
②環境保全のための措置 △ △
①工事中の粉じん ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △
工事の施行中① 工事の施行中② 工事の施行中③ 工事の施行中④ 工事の施行中⑤ 工事の施行中⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ 工事の施行中⑲ 工事の完了後①
（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）
注1）△→：工事の施行中、○→：工事の完了後、▲→：報告済みの調査
　2）Ⅰ：4月～6月、Ⅱ：7月～9月、Ⅲ：10月～12月、Ⅳ：1月～3月
　3）工事の施行中の調査は、各工種別の工事の最盛期に、該当する調査を実施する。
　4）新たに発見された埋蔵文化財については随時報告する
　5）調査計画及び報告書の提出時期は、必要に応じて年度毎に見直しをする
　6）工事工程は、必要に応じて年度毎に見直しをする
日照阻害
電波障害
景　　観
史跡・文化財
その他
 事後調査報告書の提出時期
水質汚濁
地形・地質
植
物
・
動
物
陸上植物
陸上動物
水生生物
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　度
　種　別
行　為・要　因
大気汚染
騒　　音
振　　動
低周波
空気振動
工事の施行中⑪
（提出済み）工事の施行中⑩
（提出済み）
工事の施行中⑦～⑨
（提出済み）
工事の施行中⑫
（提出済み）
工事の施行中⑬
（今回提出）
工事の施行中⑭ 工事の施行中⑮ 工事の施行中⑯ 工事の施行中⑰ 工事の施行中⑱

- 86 -

（別添 2-2）
事後調査の提出予定時期（変更前）

平成13年度平成14年度平成15年度平成16年度平成17年度平成18年度平成19年度平成20年度平成21年度平成22年度平成23年度平成24年度平成25年度平成26年度平成27年度平成28年度平成29年度平成30年度平成31年度令和元年度令和2年度令和3年度令和4年度令和5年度令和6年度令和7年度令和8年度令和9年度令和10 年度令和11 年度令和12年度令和13年度令和14年度
ⅠⅡⅢⅣⅠⅡ ⅢⅣ
橋梁工事
掘割工事
開削トンネル工事
シールドトンネル工事
土工事
山岳トンネル工事
①大気質 ○○○○
②気　象 ○○○○
③計画路線の交通量 ○○○○
④環境保全のための措置 ○
①建設作業騒音 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△
②道路交通騒音 ○
③環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△ ○
①建設作業振動 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△
②道路交通振動 ○
③環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △△△△△ ○
①低周波空気振動 ○
②環境保全のための措置 ○
①浮遊物質量 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△△△
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△△△
①安定性の変化 ▲▲ △△
②地下水位の変化 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△ ○
③地下水の流向の変化 ▲▲▲▲▲▲▲ △△ ○
④環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲ △△
①陸上植物 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲△ △ △ △ ○ ○○
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △△△△ ○
①陸上動物 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △ ○
②環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △ ○
①水生生物 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △△ ○
②環境保全のための措置 ▲▲▲▲▲▲▲ ▲ △ △ △△
①日影の状況 ○
②環境保全のための措置 ○
①電波障害の状況 ○
②環境保全のための措置 ○
①地域景観の特性 ○
②代表的眺望地点からの
　　眺望変化 ○
③圧迫感の状況 ○
④環境保全のための措置 ○
①埋蔵文化財包蔵地へ
　　の影響 △ △
②環境保全のための措置 △ △
①工事中の粉じん ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △
②環境保全のための措置 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ △ △ △ △ △
工事の施行中① 工事の施行中② 工事の施行中③ 工事の施行中④ 工事の施行中⑤ 工事の施行中⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ 工事の施行中⑲ 工事の完了後①
（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）（提出済み）
注1）△→：工事の施行中、○→：工事の完了後、▲→：報告済みの調査
　2）Ⅰ：4月～6月、Ⅱ：7月～9月、Ⅲ：10月～12月、Ⅳ：1月～3月
　3）工事の施行中の調査は、各工種別の工事の最盛期に、該当する調査を実施する。
　4）新たに発見された埋蔵文化財については随時報告する
　5）調査計画及び報告書の提出時期は、必要に応じて年度毎に見直しをする
　6）工事工程は、必要に応じて年度毎に見直しをする
日照阻害
電波障害
景　　観
史跡・文化財
その他
 事後調査報告書の提出時期
水質汚濁
地形・地質
植
物
・
動
物
陸上植物
陸上動物
水生生物
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　度
　種　別
行　為・要　因
大気汚染
騒　　音
振　　動
低周波
空気振動
工事の施行中⑪
（提出済み）工事の施行中⑩
（提出済み）
工事の施行中⑦～⑨
（提出済み）
工事の施行中⑫
（提出済み）
工事の施行中⑬ 工事の施行中⑭ 工事の施行中⑮ 工事の施行中⑯ 工事の施行中⑰ 工事の施行中⑱